

# 大和公園 再整備

## ワークショップ

### 第3回

#### ▶ 本日のプログラム

時間	内容
14 : 00~14 : 05 ( 5分)	あいさつ、はじめに
14 : 05~14 : 25 (20分)	ワーク1 整備コンセプトを検討しよう
14 : 25~15 : 15 (50分)	ワーク2 第2回ワークショップの結果確認 公園施設の配置を考えよう (休憩含む)
15 : 15~15 : 30 (15分)	住民による公園の維持管理について
15 : 30~15 : 45 (15分)	公園のルールについて (事前ワークの紹介)
15 : 45~15 : 50 ( 5分)	閉会

## ▶ はじめに

### ▶ ワークショップの流れ

#### 現状・課題把握

オープンハウス  
(9/30、10/1開催)  
今の公園について  
現状・課題を把握します



#### ① アイデア 検討

第1回 (10/29開催)  
第2回 (12/10開催)  
公園の改修方法懸念事項、  
設置条件等について検討  
します



#### ② 解決方針の設定

第3回 (1/21開催)  
平面プランの  
方向性を確定



#### ③ 対策の検討・立案

第4回  
改修案をつくって  
完成させます



## ▶ ワーク1

・ 整備コンセプトを検討しよう

## ▶整備コンセプトを検討しよう

オープンハウスやワークショップを開催し、たくさんの方から大和公園の将来像についてご意見を頂きました。  
頂いたご意見から、再整備の「キーワード」を抽出し、整備コンセプトのたたき案を考えました。



## ▶整備コンセプトを検討しよう ワークショップで出たキーワード

第1回WS「公園の将来像」を実現するための具体的な方法の検討時に寄せられたご意見

### 自然と触れ合える公園

- 子どもの成長には自然と触れ合うことが大切。
- 自然と触れ合える公園がいい
- 自由に草花を摘んで遊べる空間が良い

### 水辺空間がある公園

- せせらぎのような水辺空間が欲しい
- 子どもは触れて大人は眺めて楽しめる水辺空間が欲しい

### ボール遊びができる公園

- 色々な球技ができるようゴールを設置したい
- 思いっきり球技ができる公園が良い

### 子どもの成長を地域で見守る公園

- 子ども達が1つの遊びに限定されず、工夫したり、考えてつくったり、自分で遊びを開発できる場になるといい
- 子どもの遊び声、楽器の音を地域で許容できる公園

### 地域の集いの場となる公園

- 季節を感じられるイベントを開催したい
- 自分たちで自由に使用でき、くつろげる空間が欲しい
- 多世代の出会いの場になるといい

### 安心安全な公園

- 防犯、マナー違反対策をしたい。

## ▶整備コンセプトを検討しよう

【参考】オープンハウスやワークショップで多く出たキーワード

### 地域の居場所

- ・憩いの場
- ・快適に過ごせる場
- ・出会いの場
- ・くつろげる空間
- ・多世代が集う場
- ・子ども達の遊び場

### 自然環境との触れ合い

- ・水辺空間がある
- ・緑が豊か
- ・自然と触れ合える
- ・季節を感じる
- ・自然環境の中で育つ

### 遊具・遊び方・遊ぶ環境

- ・遊具が多い
- ・遊ぶ環境が充実している
- ・自由に遊べる
- ・幼児も遊べる
- ・球技場がある
- ・球技ができる
- ・工夫、発想ができる
- ・子ども達が成長できる

### 地域で育み、見守る環境

- ・ルールやマナーが守られている
- ・維持管理されている
- ・安心、安全
- ・子育てしやすい
- ・多様性に対応
- ・バリアフリーに配慮
- ・地域で許容している
- ・イベントができる
- ・体験や経験ができる
- ・みんなが関われる
- ・地域で協同できる



## ▶整備コンセプトを検討しよう

### 整備コンセプト（たたき案）

子どもたちが自然と触れ合い遊び、  
成長することができる  
安心、安全な公園

## ▶整備コンセプトを検討しよう

○大和公園再整備計画の整備コンセプトをつくるにあたり、先ほど紹介したコンセプトのたたき案にさらに追加したい「キーワード」がありましたら、皆様のご意見をお聞かせください。

沢山の思いがあるかと思いますが、キーワードは1つでお願いします。

(例) 憩い・集う・多世代が集まる・幼児 等

## ▶ワーク2

- ・ 第2回ワークショップの結果確認
- ・ 公園施設の配置を考えよう

▶公園施設の配置を考えよう

▶ワークに入る前に…

# 安全領域

「安全に遊具を利用するために  
必要とされる空間」



▶公園施設の配置を考えよう

▶ワークに入る前に…

▶安全領域とは？

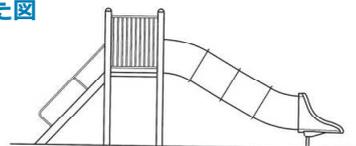
子ども達が遊具から落下したり、  
飛び出したりした場合に到達する  
と考えられる範囲。

**この範囲内には原則、他の施設、  
植栽、などを設置することができ  
ない。**

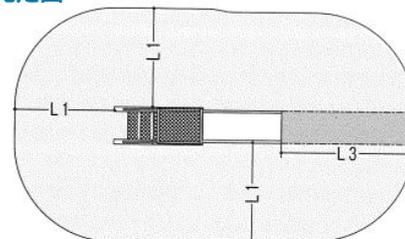
遊具の種類、大きさによって、  
領域の大きさも変化する。

(例) すべり台

横から見た図



上から見た図



重複可領域

重複不可領域

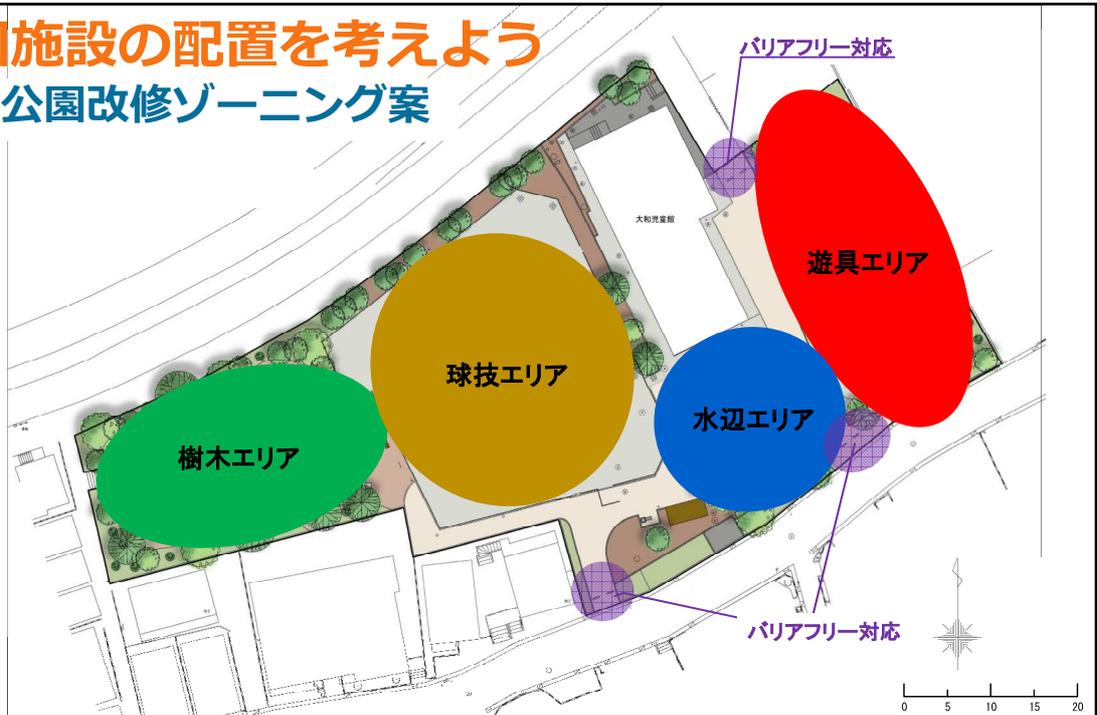
# ▶ 公園施設の配置を考えよう

## ▶ 大和公園現況平面図



# ▶ 公園施設の配置を考えよう

## ▶ 大和公園改修ゾーニング案



## ▶ 園路

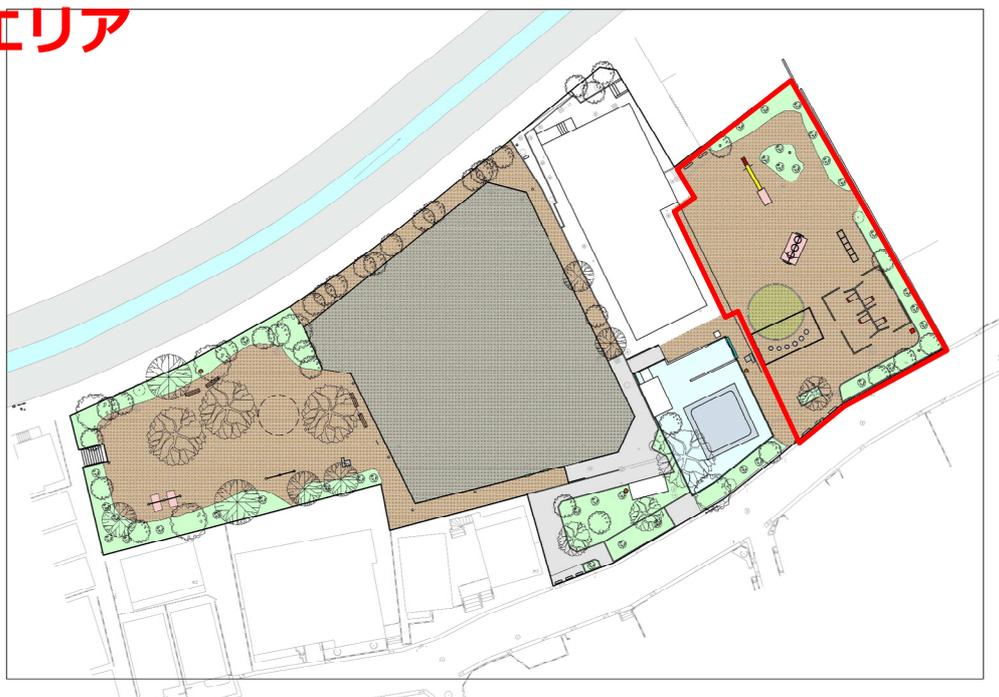
### 樹脂系舗装

- ・ 自然石をウレタン樹脂でコーティングし、自然な風合いで、心和む景観を演出
- ・ 水たまりや水はねを防ぎ、雨でも歩きやすい
- ・ タイルやインターロッキングではできない、平滑でなめらかな仕上がりのためバリアフリーに配慮

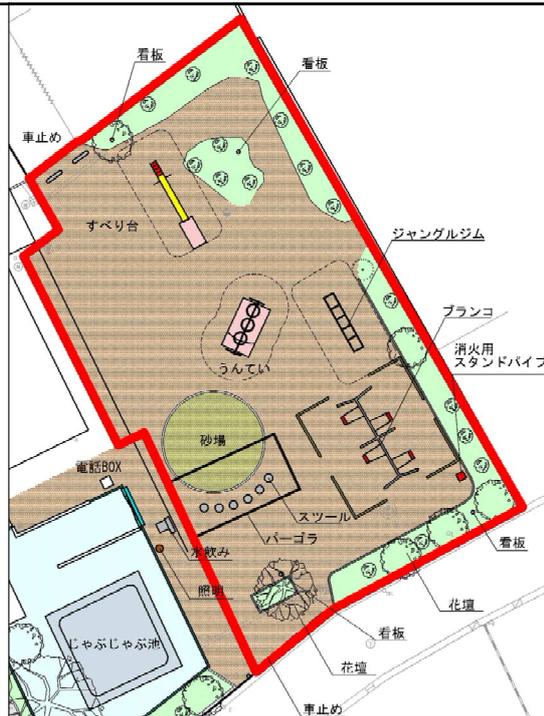


※写真はイメージです。

## ▶ 遊具エリア

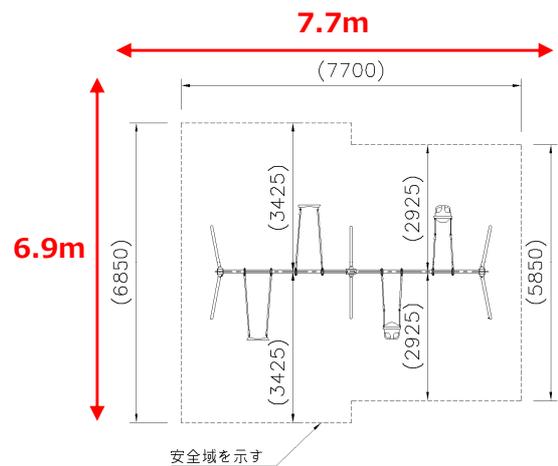


## ▶遊具エリア



## ▶遊具エリア

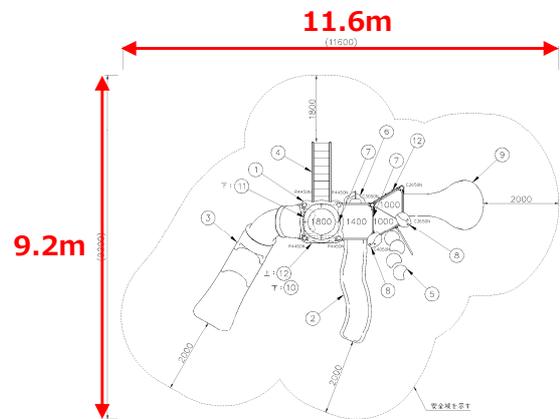
### ブランコ (幼児用・児童用)



※写真は現段階でのイメージです。

## ▶遊具エリア

複合遊具 対象年齢3歳～12歳



※写真は現段階でのイメージです。

## ▶遊具エリア

ゴムチップ舗装

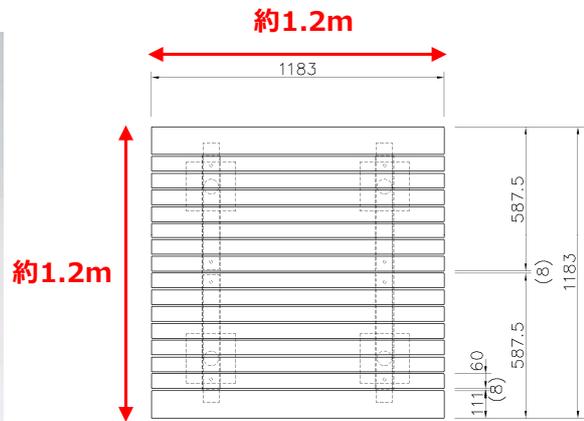
- ・新設する遊具下に、ゴムチップ舗装を設置
- ・安心安全な公園を目指す
- ・転落、転倒時の安全対策
- ・施工場所は遊具下の一部



※写真はイメージです。

## ▶遊具エリア

### 縁台



※写真は現段階でのイメージです。

## ▶遊具エリア

### 人工芝



公園としての自然的要素が失われる点、  
夏季は人工芝の表面温度が高くなる点、  
より全面の人工芝の設置は難しいですが  
一部の設置なら可能かと思われます。

## ▶遊具エリア

### ダスト舗装

- ・ 砂埃の立ちにくい「ソイレックス混合土舗装」の施工を検討
- ・ 混ぜる土によって様々な表現ができる

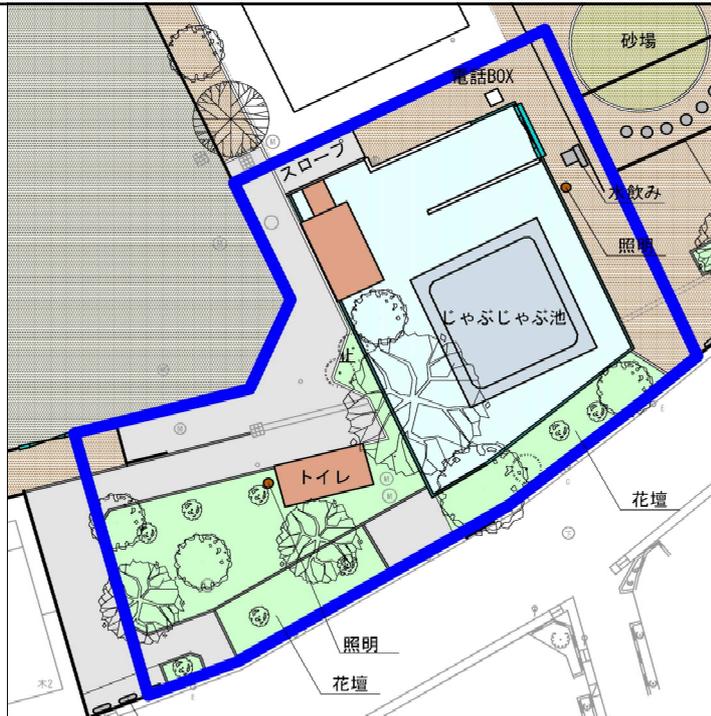


※写真はイメージです。

## ▶水辺エリア

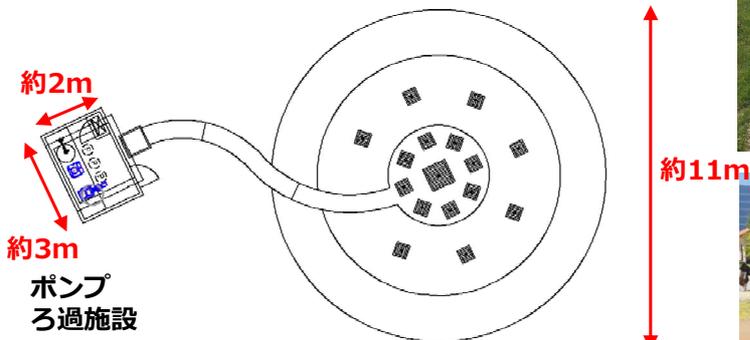


## ▶水辺エリア



## ▶水辺エリア

### ドライ池+せせらぎ



※写真はイメージです。

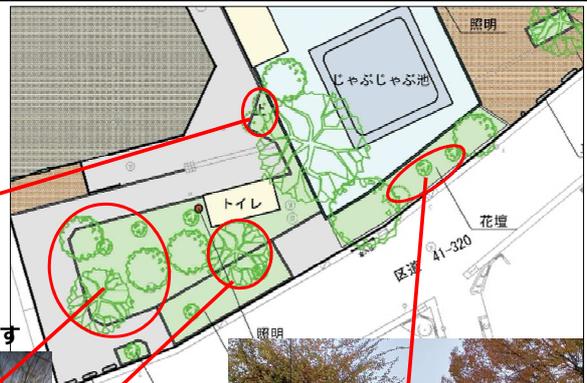
## ▶公園入口

### 入口周辺 樹木の伐採

・伐採した分、  
低木や地比類等  
で補植する予定  
です。



※見晴し確保のため一部樹木を伐採します

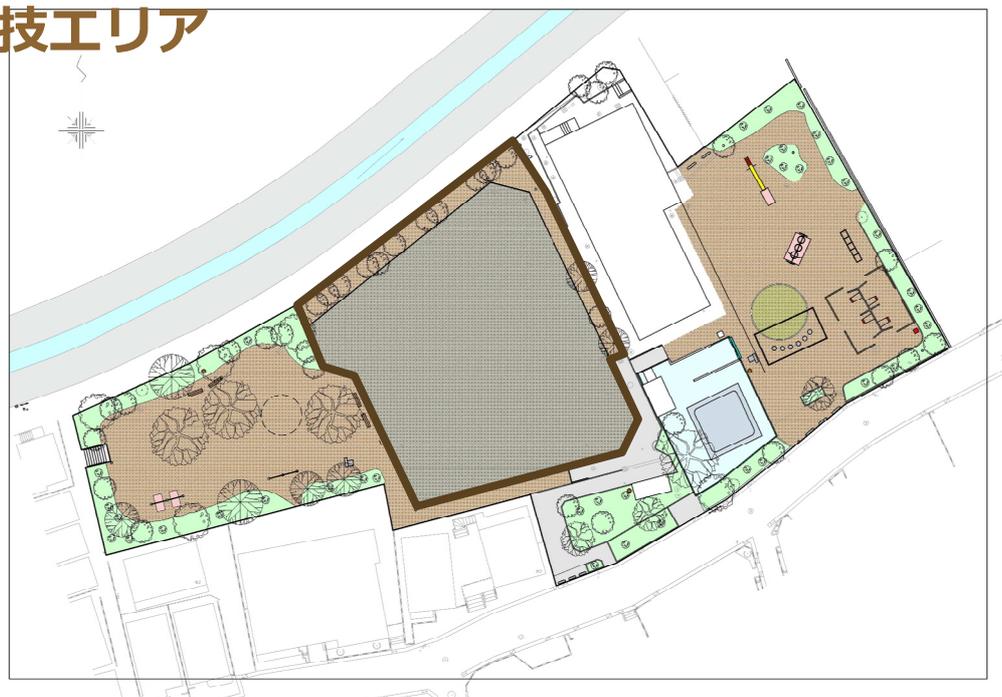


※公園入口のバリアフリー対応及び園路設置に伴い  
支障となる樹木を伐採します。

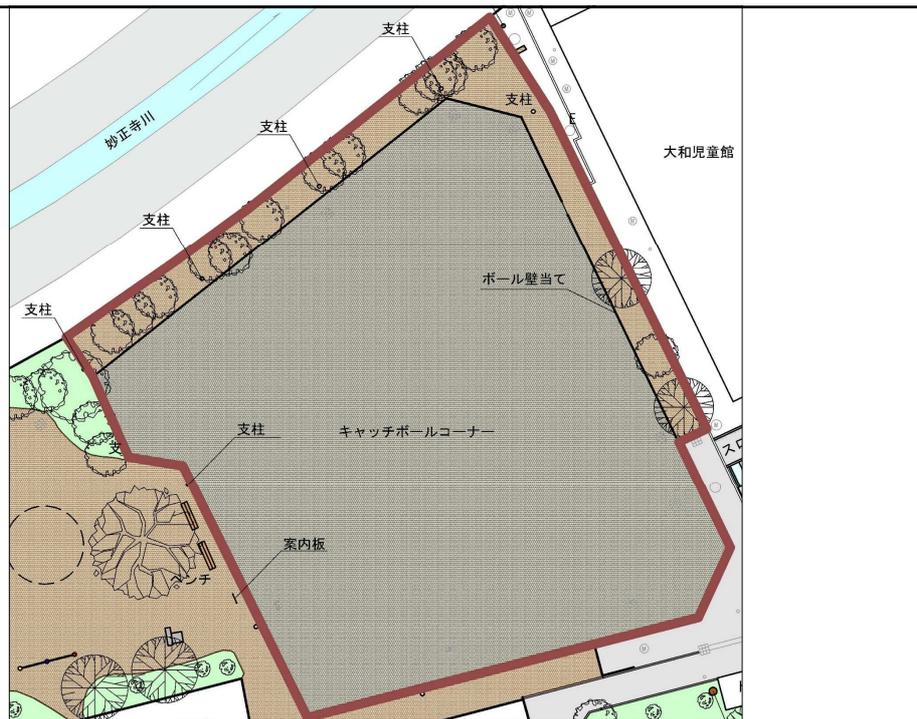


※見晴し確保のため一部樹木を伐採します

## ▶球技エリア



## ▶ 球技エリア



## ▶ 球技エリア

### ダスト舗装

- ・ 砂埃の立ちにくい「ソイレックス混合土舗装」の施工を検討
- ・ 混ぜる土によって様々な表現ができる



※写真はイメージです。

## ▶球技エリア(児童館との間)

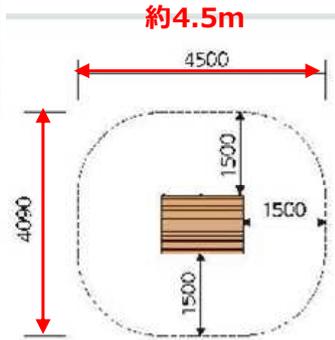
### 背伸ばしベンチ



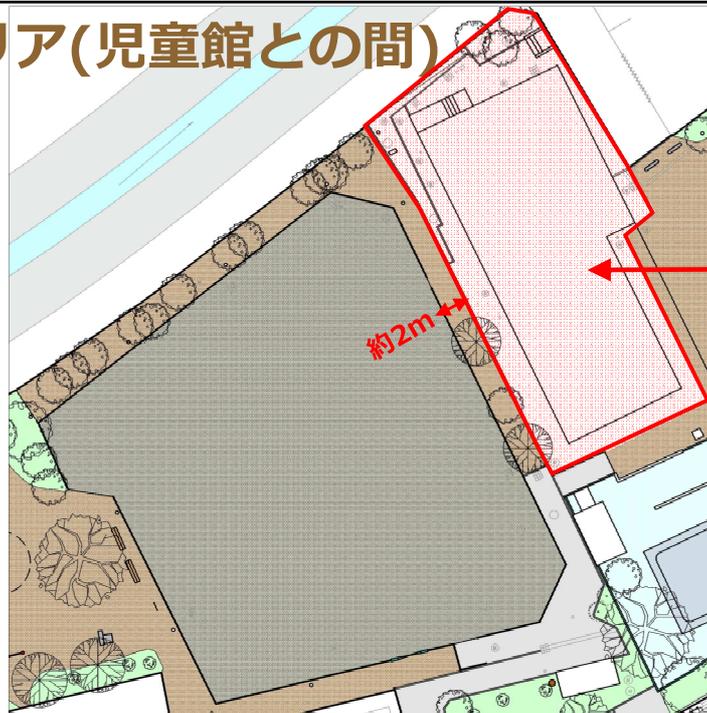
深く座り、背板に沿って上体を後ろに反らせます。上半身のストレッチや腰痛予防に効果があります。

背伸ばしベンチも健康遊具に分類されるため、安全領域を守る必要があります。

約4.1m



## ▶球技エリア(児童館との間)

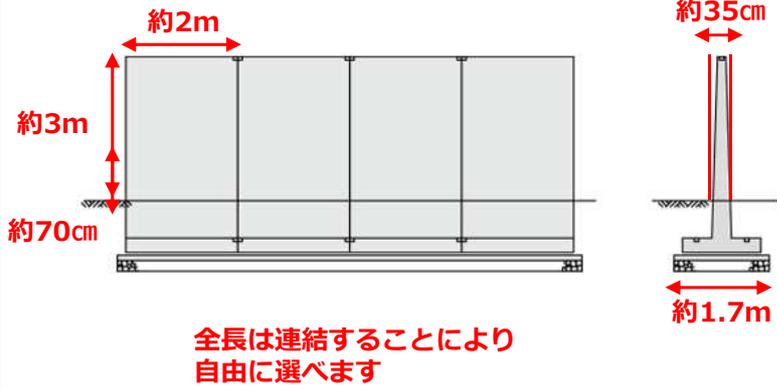


赤枠内は児童館の敷地のため、公園施設を設置することができません

## ▶球技エリア

### ボール壁当て (目印等でサッカーゴール)

※近隣住民のアンケート結果により設置判断をします。



※写真はイメージです。

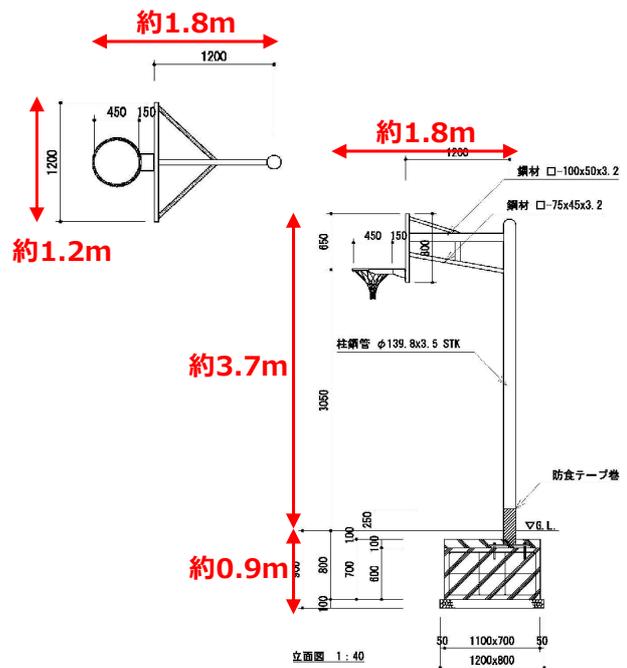
## ▶球技エリア

### バスケットゴール

※近隣住民のアンケート結果により  
設置判断をします。



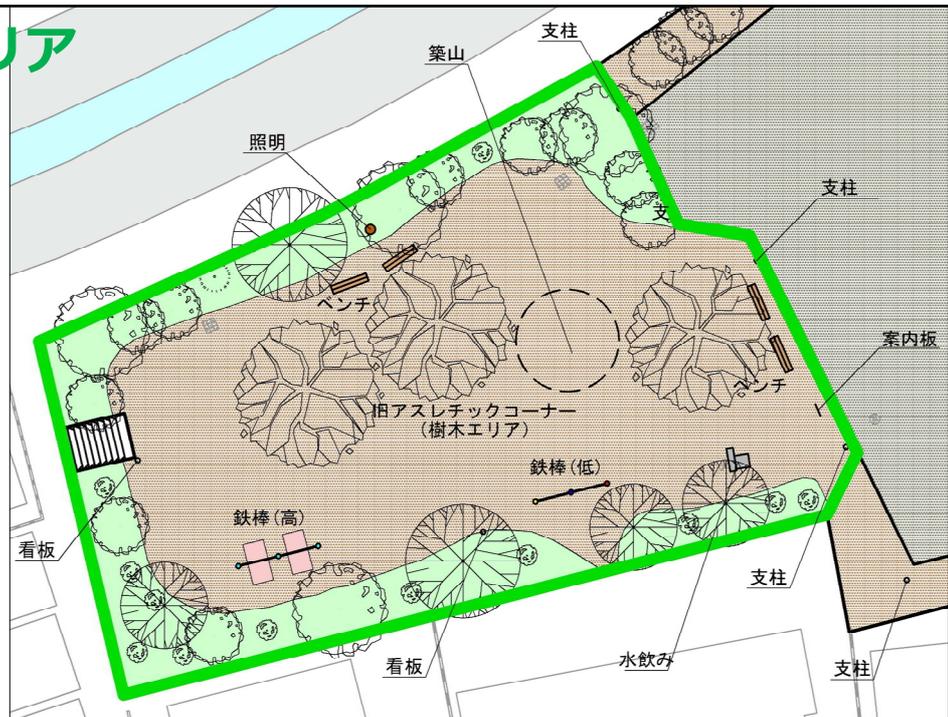
※写真はイメージです。



## ▶ 樹木エリア



## ▶ 樹木エリア



## ▶ 樹木エリア

### 土の補修

### ほぐす + たたく

現状、樹木エリアの地面が部分的に削れているため、土の補修を行います。

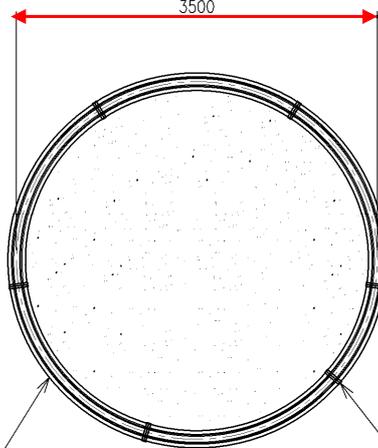


## ▶ 樹木エリア

### 泥遊び場

約3.5m

3500



KGR-15175R  
ユナガードⅡ 150/1750R  
総数6本

KGR-150C  
ジョイントカバー  
6ヶ所

## ▶ 樹木エリア・球技エリア

### 擁壁改修

現状、部分的に補修を行っておりますが、劣化が激しく、道路通行者や公園利用者の安心安全を守るため擁壁を改修します。

一部擁壁に隣接している樹木は、やむを得ず伐採する可能性があります。



## ▶ 樹木エリア・球技エリア



## ▶ 住民主体の公園の維持管理について

近隣区	実施方法
新宿区	該当なし
渋谷区	該当なし
練馬区	「練馬区まちづくり条例」の住民提案制度である施設管理型地区まちづくり計画の認定を受け、NPO法人「公園づくりと公園育ての会」を設立し、区から「施設管理型地区まちづくり協議会」に認定。
豊島区	南池袋公園(南池袋をよくする会) 持続可能な公園経営を行うための運営組織(任意団体) 特に、維持管理組織立ち上げの仕組みが無い
杉並区	該当なし

## ▶ 住民主体の公園の維持管理について

中野区公園再整備計画では、地域団体へ委託管理を想定しております。

- 自主的に公園管理をしたいといった地域の団体の意向や活動状況を踏まえて、直営による維持管理費と比較して、地域の団体が取組むことにより低減が見込める場合には、地域の団体へ管理を委託します。

## ▶ 住民主体の公園の維持管理について

中野区では、  
「地域住民による公園等の管理作業に関する要綱」を制定しています。

### ▶ 内容

清掃、除草、花壇づくり、その他区長が適当と認める管理作業について認定団体と協定を締結し、管理作業が円滑に行なわれるよう、区は必要な支援等を行うものです。

### ▶ 認定する団体

- ① 緑化の推進に意識が高く、公園等の管理作業に対する意欲と地域貢献活動に対する熱意をもっていること
- ② 区内に在住、在勤、又は在学している者3人以上で構成されていること
- ③ 管理作業を継続して遂行できること
- ④ その他区長が特に必要と認める要件

### ▶ 作業内容

- ① 清掃及び除草
- ② 花壇づくり
- ③ その他区長が適当と認める管理作業  
※認定団体と協定を締結し、具体的な作業内容を定める。

## ▶ 公園の利用ルールについて (事前ワークのまとめ)

ボール遊びルール (キャッチボールコーナー以外)		
オープンハウスで頂いた意見	選択	選択した理由
ボールをつく音が響くので、ボール遊び禁止の周知をする。	○1名	・遊んでいる子は音が響いているとは気づいていないかもしれないため、周知する意義があると思う。
幼児に対し危険なため、ルールの見直しする。	○1名	・音もかなり響くが、音よりも危険なことが多いのでキャッチボールコーナー以外でのボール遊びは禁止にして欲しい。 ・道路や遊具に向かってボールを蹴ったり投げたりし、小さな子どもが遊んでいても、気にしてもらえない。 ・家の外壁には何度もボールをぶつけられ、敷地内にボールを入れてしまったときは、塀を乗り越えたり、玄関横から勝手に侵入されることも多々ある。 ・ゴムボールも含め全面禁止で良い。

## ▶ 公園の利用ルールについて (事前ワークのまとめ)

キャッチボールコーナーのルールの緩和		
オープンハウスで頂いた意見	選択	選択した理由
時間帯を分けてバドミントンやボール遊びができるようにする。		
小学生限定で団体活動できるようにする。(チーム練習)		
金属バットを利用できるようにする。		
<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p><b>ご意見数 1位</b></p> <p>キャッチボール以外のボール遊びができるようにする。 (バスケットゴールの設置、サッカーなど)</p> </div>	○6名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在、団体活動をしていると思われる時間帯もあり、自由にボールを使用できない子どもたちが遊具エリアでボール遊びをせざるを得ないのではと思う。</li> <li>・ 色々な球技を楽しめるエリアであって欲しい。</li> <li>・ 多様なボール遊びができると良い。(物を媒介した遊び、バドミントン等)</li> <li>・ キャッチボールコーナーではなく「ボール遊びコーナー」にした方が良い。</li> <li>・ 子ども達の選択肢が広がられる。</li> <li>・ 修理が必要なネットは必ずしも必要ではないが、メンテナンスフリーなゴールの設置はサッカー、バスケ共に可能ではないか。</li> <li>・ 野球だけが球技ではない。</li> <li>・ きちんとエリアや使い方を決めた上で、多様性を受け入れる姿勢は必要かと思う。</li> </ul>

## ▶ 公園の利用ルールについて (事前ワークのまとめ)

禁止事項の無い自由な公園		
オープンハウスで頂いた意見	選択	選択した理由
<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>禁止事項の無い自由な公園にする。 (ルールは使う人が他人に迷惑がかからないよう、気を付けければ良い。)</p> </div>	○2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルールは少ない方が良い。</li> <li>・ 対話、話し合いの場、コミュニケーションの場をつくることの方が必要。</li> <li>・ ルールは、「人を守るためにある」と考えられるが、実害は無くてもルールを守らなければならない、摩擦を生む原因となる。</li> <li>・ ルールには無駄と摩擦を生んで不要に人を制限する人権侵害を生む面がある。</li> <li>・ 集団セラピーの原理には、集団内で摩擦が生じた時、ルールをつくるのは3流の対処法であるというセオリーがある。</li> <li>・ 禁止事項を定めても、守るのは利用者の良識にゆだねられるため、「禁止事項」よりも「実際に困った人がいた」という事実の方が良識に強く働きかけることができる。</li> <li>・ 子どもに「ルールだからダメ」というのではなく「こういう形で困る人がいる」と教える方が教育的効果が高い。</li> </ul>

## ▶ 公園の利用ルールについて (事前ワークのまとめ)

掲示方法		
オープンハウスで頂いた意見	選択	選択した理由
子どもでも分かりやすい公園のルール看板を設置する。	○1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現状ルールは守られていないというより、知られていないのではないかと。</li> <li>・ 子ども達だけでなく、誰にでもわかりやすいルール表示は必要。(絵で示す、簡単なひらがなやカタカナで示す)</li> <li>・ 分かりやすさが大切なので、OK、NGだけで良い。</li> <li>・ 全てのエリアに同じ表示方法でルールを示せばわかりやすい。</li> </ul>
禁止ではなくお願いにする。		
それぞれのエリアに何が出来る場所なのか明確な表示をする。	○3名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「禁止事項」より「何が出来るのか」を表示した方が利用者が気持ちよく利用できる。</li> <li>・ 曖昧が故にルールが伝わらない可能性あり。</li> <li>・ 子どもでも分かりやすい掲示方法で明確化できると良い。</li> <li>・ せっかくボールが使える公園なので、様々な事情を抱えた親御さんにも分け隔てなく利用してもらえるような配慮ができると嬉しい。</li> </ul>
説明書きに英語を追加する。	○1名	
公園の掲示物をQRコード掲載の掲示板にする。		

## ▶ 公園の利用ルールについて (事前ワークのまとめ)

旧じゃぶじゃぶ池のルールの工夫 (ドライ池+せせらぎを想定しています)		
オープンハウスで頂いた意見	選択	選択した理由
小学生も使えるようにする。	○3名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誰でも、いつでも使えると良い。</li> <li>・ 年齢で分ける必要は特にないと思う。</li> </ul>
小学生・幼児で分けて使用できるようにする。		
ルールを統一し、分かりやすく掲示する。		
利用期間を長くする。	○1名	
水の循環型施設にする。	○1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人間にとって「水」は欠かせない。</li> <li>・ 杉並区の馬橋公園の様な「せせらぎ型の水場」があると人が集い、精神的にも心地よい公園になる。</li> <li>・ 子育ての視点からも、子どもの5感や手足を刺激することは脳に伝わる。</li> <li>・ 「気持ちいい」という感覚は意欲の源になる。</li> </ul>
夏以外の時期にドッグランとして活用する。		

## 【参考資料】

### ▶現状の公園の禁止事項（中野区全公園対象）

- ・騒音となるような行為（特に早朝や夜間）
- ・野球、サッカー等の球技、練習（一部公園を除く）
- ・車、バイク等の乗り入れ行為
- ・自転車の走行、乗り回し（園内は自転車は押して通行してください。）
- ・足蹴りバイク、ブレイブボード、スケートボード、ローラースケート等の走行、乗り回し、技の練習
- ・ドローン、ラジコン等の使用
- ・ゴミのポイ捨てや粗大ゴミ、家電の不法投棄
- ・たき火、バーベキュー等の行為

## 【参考資料】

### ▶現状の公園の禁止事項（中野区全公園対象）

- ・音の出る花火や打ち上げ花火  
（少人数で行う手持ち花火については許可）
- ・バケツ等に水を用意して、安全に遊ぶこと
- ・深夜・早朝は花火はやらないこと
- ・大人数で花火をすると、煙やにおい、話声などで近隣の方へ迷惑となるため、5名程度の少人数で行うこと
- ・公園内の砂地・舗装している場所で行うこと

## 【参考資料】

### ▶現状の公園の禁止事項（中野区全公園対象）

- ・園内での喫煙行為（加熱式たばこ含む）
- ・ネコやハト等の動物へのエサやり
- ・広告、宣伝、物品販売などの営業行為
- ・その他、近隣やほかの利用者への迷惑となる行為や公序良俗に反する行為

## 【参考資料】

### ▶令和4年12月1日より一部緩和された項目

利用ルールの一部を試験的に緩和  
半年程度実施し、特段の影響が無ければそのまま継続する

#### 全公園で緩和

- ・ゴムボール遊び
- ・自転車等に乗るための練習

※特定の公園で他のルールも緩和されている場合があります。  
詳細は中野区の公式サイトをご確認ください

## 【参考資料】

### ▶ ゴムボール遊び

- ゴムボールは、軟式野球ボールやサッカーボールなど、競技用(または同等の硬さ)のボールは使用できません。
- 親子での柔らかいボールを使った遊びができます。キャッチボールやパス回しなどはできません。
- バットやラケットなど振り回す道具は使用できません。
- ベンチや遊具の近く、人が多い場所、園路、ランニングコースなどを避け、広い場所で譲り合ってください。

## 【参考資料】

### ▶ 自転車等に乗るための練習

- 「自転車等」は、足蹴りバイク、キックボード、ブレイブボード、スケートボード、三輪車等を含みます。
- 自転車等に乗れるようになるための練習を緩和しています。
- 安全管理ができる方の付き添いをお願いします。
- 自転車等の乗り入れ、乗り回し、技などの練習はできません。
- キャッチボールコーナー等での自転車等の練習はできません。
- ベンチや遊具の近く、人が多い場所、園路、ランニングコースなどを避け、広い場所で譲り合ってください。

## 【参考資料】

### ▶中野区全公園対象の禁止事項以外に 大和公園内看板で注意喚起されているルール（公園全体）

- 犬を園内に入れないでください
- 弁当ガラ、家庭ゴミ等の放置、ポイ捨ては禁止
- 特に早朝や夜間は静かにしましょう
- 集会、撮影、催物などの公園利用については中野区公園担当に連絡してください

## 【参考資料】

### ▶じゃぶじゃぶ池(ドライ池+せせらぎ)の現状ルール①

- 利用対象：小学校入学前の幼児
- 開設期間：夏季1ヶ月程度
- 利用時間：午前10時～正午、午後1時～午後4時
- 利用する幼児には大人が付き添うこと
- 池の中に入る時は、水着を着用すること
- 池の中に入る前には、シャワーを頭からよく浴び、準備体操をすること
- かぜ、トラホーム、その他、伝染病にかかっている人や、下痢等の症状がある人は、入れません

## 【参考資料】

### ▶じゃぶじゃぶ池(ドライ池+せせらぎ)の現状ルール②

- はしりまわったり、わるふざけをしないこと
- 施設のなかで飲食をしないこと
- 荷物は自分で管理すること
- 他の利用者の迷惑となる行為をしないこと
- 係員の言うことを守ること

## 【参考資料】

### ▶キャッチボールコーナー(球技エリア)の現状ルール

- 小学生優先
- 野球の硬球は使用禁止
- 金属バッドは使用禁止
- 中学生以上はバッド使用禁止
- バッドは広場の南から北に向かって振る
- 打ち上げ花火や、大きな音の出る花火はしない 必ず水を用意する
- 早朝、夜間の騒音は近隣の方々のご迷惑となります
- 利用できる時間帯は午前6時から日没まで
- フェンスにボールをぶつけない

## ▶ 閉会

- ・ 近隣住民のアンケートを踏まえ、完成したプランは別途改めてお知らせします。

**本日はお疲れ様でした**